

# 【教育人間科学部向け】学外活動の一覧 –平成28年度に学外活動支援委員会が斡旋する学外活動–

	活動名称	活動内容	活動場所	交通費	主催	担当教員
学外活動Ⅰ	保土ヶ谷区役所インターンシップ	区役所の業務体験	保土ヶ谷区内	なし	保土ヶ谷区役所	安藤孝敏(3-710) t-ando@ynu.ac.jp
	国際機関実務体験プログラム	横浜市にある国際機関(JICA横浜、アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター)で100時間実務体験	西区みなとみらい1-1-1 パシフィコ横浜 横浜国際協力センター内	なし	(財)横浜市国際交流協会(YOKE)	山本泰生(3-707) yyyasyam@ynu.ac.jp
	鎌倉てらこや	鎌倉を中心に、児童の学びや遊びを学外で支援する	鎌倉など	あり	NPO法人鎌倉てらこや	和田一郎(3-310) iwada@ynu.ac.jp
学外活動Ⅱ	がやっこ先生(保土ヶ谷区)(小・中)	①授業のアシスタント, ②授業中の個別支援, ③放課後の学習指導, ④部活動の支援	保土ヶ谷区内小・中学校	あり	保土ヶ谷区役所	鬼藤明仁(美-202) kito@ynu.ac.jp
	学習支援サポーター(川崎市)(小・中)	①授業のアシスタント, ②授業中の個別支援, ③放課後の学習指導	川崎市立小・中学校	あり	教育活動総合サポートセンター	
	よこはま教育実践ボランティアシステム	横浜市立小中高特別支援学校での教育ボランティア①宿泊を伴わない行事②宿泊行事③学校における日常の教育活動	横浜市立小中高特別支援学校	なし	横浜市教育委員会	
	スクールライフサポーター(神奈川県)(小)	①児童の相談相手、遊び相手, ②授業中の個別支援, ③教職員が行う教育活動の補助等	神奈川県内の公立小学校(政令市を除く)	なし	神奈川県教育委員会	関戸英紀(3-209) sekido@ynu.ac.jp
	アシスタントティーチャー(横浜市)(小・中)	①授業のアシスタント, ②授業中の個別支援	横浜市立小・中学校	あり	横浜市教育委員会	
	部活動支援学生ボランティア(神奈川県)(高)	部活動の支援	県立高等学校	なし	神奈川県教育委員会	
	よこすか学校教育支援チューター(横須賀市)(小・中)	①授業のアシスタント, ②授業中の個別支援, ③部活動の支援, ④水泳指導のアシスタント, ⑤個別に配慮の必要な子のための介助アシスタント	横須賀市立小・中学校	あり	横須賀市教育委員会	
	体育指導補助ボランティア(川崎市)(小)	水泳・器械・陸上運動の指導補助	川崎市立小学校	あり	川崎市教育委員会	
	たけのこ	竹山団地在住の知的障害がある成人の方と体操教室をしたり、お出かけしたりする	竹山小学校体育館など	あり	竹の子会	
	ふれあいの村学生ボランティア	キャンプ(不登校児童・生徒や障害児、親子、異年齢の子どもを対象とした自然体験活動等)の運営補助	三浦・足柄・愛川ふれあいの村	あり	ふれあいの村指定管理者	
	はまっこふれあいスクール(横浜市)(小)	放課後の活動支援	横浜市立小学校・学外	あり	横浜市こども青少年局	和田一郎(3-310) iwada@ynu.ac.jp
	かまくらさぼーと(附属鎌倉小)(小)	校外学習の支援(付き添い)、宿泊学習の支援(グループ指導者)	附属鎌倉小学校、学外	あり	附属鎌倉小学校	
	旭区生活保護世帯生徒学習支援事業(中)	生活保護世帯の中学生の高校進学を目的とした学習支援事業	パレット旭(2階多目的室)	あり	旭区役所とNPO法人リロード	
	はばたき教室(中)	生活保護世帯等の中学生の高校進学を目的とした学習支援事業	よこはま西部ユースプラザ	あり	保土ヶ谷区役所とNPO法人リロード	
子どもゆめ基金助成事業ボランティア(小・中)	古民具づくりキャンプ、世界を知る交流活動の運営補助	横浜市市民活動支援センター	あり	NPO法人悟空研究所		
学外活動Ⅲ	わくわくサタデー	小学生を対象とした講座(年3~4校)	横浜市立・川崎市立小学校	なし	横浜国大	金馬国晴(2-203) kinma@ynu.ac.jp
	がやっこ探検隊	区内の小学3~6年生80名を対象とした講座(年7回)	保土ヶ谷区内	なし	横浜国大・保土ヶ谷区役所	原口健一(美-111) harg5103@ynu.ac.jp
						河瀬俊吾(2-108) kawagata@ynu.ac.jp
						渡辺邦夫(4-302) kuniow@ynu.ac.jp

\* 学外活動Ⅰ・Ⅱの活動計画書、活動実績票、各活動の募集案内や登録申し込み用紙などは、7号館1階の掲示板および美術棟2階鬼藤研究室前のロッカー内に置いてあります。

\* 学外活動・学外学習のHPにも掲載しています。学外活動HP(<http://ynugakugaikatudou.jimdo.com/>) 担当教員: 山本光(2-502)kou@ynu.ac.jp

## 【経済・経営・理工学部向け】学外活動の一覧 —平成28年度に学外活動支援委員会が斡旋する学外活動—

※ 次の活動の中から一つあるいは複数の活動を選択し、担当教員の研究室を訪ねて指導をうける(登録申込書が案内チラシに付いている場合は、記入済み登録申込書を持参)

※ 主催機関への申込みをし、主催機関から連絡を待ちます

※ 4/14(木)第5時限に下記主催機関による活動内容説明会(10と11は要出席)を開催する。そこでは下記活動以外の活動の説明もあるが、下の表に記載のない活動はできないので注意すること

No.	活動名称	活動内容	活動場所	交通費	主催	担当教員
1	がやっこ先生(保土ヶ谷区)(小・中)	①授業のアシスタント, ②授業中の個別支援, ③放課後の学習指導, ④部活動の支援	保土ヶ谷区内小・中学校	あり	保土ヶ谷区役所	鬼藤明仁(美-202) kito@ynu.ac.jp
2	学習支援サポーター(川崎市)(小・中)	①授業のアシスタント, ②授業中の個別支援, ③放課後の学習指導	川崎市立小・中学校	あり	教育活動総合サポートセンター	
3	よこはま教育実践ボランティアシステム	横浜市立小中高特別支援学校での教育ボランティア①宿泊を伴わない行事②宿泊行事③学校における日常の教育活動	横浜市立小中高特別支援学校	なし	横浜市教育委員会	
4	スクールライフサポーター(神奈川県)(小)	①児童の相談相手、遊び相手, ②授業中の個別支援, ③教職員が行う教育活動の補助等	神奈川県内の公立小学校(政令市を除く)	なし	神奈川県教育委員会	関戸英紀(3-209) sekido@ynu.ac.jp
5	アシスタントティーチャー(横浜市)(小・中)	①授業のアシスタント, ②授業中の個別支援	横浜市立小・中学校	あり	横浜市教育委員会	
6	よこすか学校教育支援チューター(横須賀市)(小・中)	①授業のアシスタント, ②授業中の個別支援, ③部活動の支援, ④水泳指導のアシスタント, ⑤個別に配慮の必要な子のための介助アシスタント	横須賀市立小・中学校	あり	横須賀市教育委員会	
7	たけのこ(成人)	竹山団地在住の知的障がいがある成人の方と、体操教室をしたりおでかけをしたりする	竹山小学校体育館など	あり	竹の子会	和田一郎(3-310) iwada@ynu.ac.jp
8	ふれあいの村学生ボランティア	キャンプ(不登校児童・生徒や障害児、親子、異年齢の子どもを対象とした自然体験活動等)の運営補助	三浦・足柄・愛川ふれあいの村	あり	ふれあいの村指定管理者	
9	はまっこふれあいスクール(横浜市)(小)	放課後の活動支援(学童保育ボランティア活動)	横浜市立小学校・学外	あり	横浜市こども青少年局	
10	旭区生活保護世帯生徒学習支援事業(中)	生活保護世帯の中学生の高校進学を目的とした学習支援事業	パレット旭(2階多目的室)	あり	旭区役所とNPO法人リロード	
11	はばたき教室(中)	生活保護世帯等の中学生の高校進学を目的とした学習支援事業	よこはま西部ユースプラザ	あり	保土ヶ谷区役所とNPO法人リロード	
12	子どもゆめ基金助成事業ボランティア(小・中)	古民具づくりキャンプ、世界を知る交流活動の運営補助	横浜市市民活動支援センター	あり	NPO法人悟空研究所	

\* 学外活動Ⅰ・Ⅱの活動計画書、活動実績票、各活動の募集案内や登録申し込み用紙などは、7号館1階の掲示板および美術棟2階鬼藤研究室前のロッカー内に置いてあります。

\* 学外活動・学外学習のHPにも掲載しています。学外活動HP(<http://ynugakugaikatudou.jimdo.com/>) 担当教員: 山本光(2-502)kou@ynu.ac.jp

神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市等の各教育委員会との連携に関して

平成 28 年 10 月 20 日

横浜国立大学教育人間科学部

## I. 連携に関するこれまでの実績

### 1. 神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市等の各教育委員会との連携

#### ① 連携協議会

教員養成、教員研修、学校教育・社会教育上の諸課題への対応等を協議するため、神奈川県、横浜市、川崎市の各教育委員会と教育人間科学部との間で平成 12 年度に設置、平成 24 年度に相模原市を加え要項を改正。非常勤講師講習や指導主事講習等を実施。

#### ② 連携融合事業推進会議

教職員の資質能力の向上及び学校教育に関する諸問題の解決を図るため、神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市の各教育センター等と本学附属「教育デザインセンター」を構成員に平成 22 年度に設置。「教師として成長し続けるために」などの冊子を作成。県内全学校に配布。

\*上記①と②は、平成 28 年度から統合して進めている。

#### ③ 県内各教育委員会との連携講座

夏に教職を目指す学生（他大学の学生も含む）を対象とした「今、教師に求められているもの」を実施。

#### ④ 臨時教員養成課程

義務教育諸学校の現職教員を対象に、特別支援教育を担当する教員養成を実施。特別支援教育コーディネーターコースは、神奈川県内の現職教員のみを対象としている。

#### ⑤ 教育デザインセンターを中心とした事業

・アドバイザースタッフ派遣事業(学校や教育委員会に大学教員を講師として派遣)、  
全県指導主事講習、非常勤講師等研修会、連携研修講座など。

### 2. 神奈川県教育委員会との連携

- ① 「中・高・大連携によるこれからの教育実践モデルの構築について」(平成 19 年)により、本学部附属横浜中学校と神奈川県立光陵高等学校との間で「リテラシー」を核としたカリキュラムの系統化を実現。学部教員も参画の上、横浜中学校から光陵高等学校への入学枠による進学や、両者による総合的な学習の時間の成果発表等も順調に実施している。

### 3. 横浜市教育委員会との連携

- ① 「横浜国立大学と横浜市立高等学校との教育連携に関する協定書」(平成 19 年)に基づい

て、毎年 3 月に市立桜丘高等学校 1 年生全員及び市立高等学校生希望者に対する大学見学の受入や模擬授業等を実施。

- ② 「横浜市教育委員会と横浜国立大学との連携・協働に関する協定書」(平成 26 年)に基づき、教育実習や学校ボランティア、教育に関する研修や研究の相互交流等の実施。県内他大学等も横浜市教育委員会と協定を締結し、「横浜市大学連携・協働協議会」に参画。
- ③ 横浜教師塾「アイ・カレッジ」への講師派遣。受講学生の単位認定。(平成 26 年度～)
- ④ グローバル人材育成に関する共同研究(平成 26~28 年度)

## II. 今後の連携に関して

### 1. 神奈川県教育委員会

- ① 「中・高・大連携によるこれからの教育実践モデルの構築について」(平成 19 年)における実績を踏まえ、「リテラシー」に「グローバル人材育成」など更なるテーマを加えて、中央教育審議会で示された「高大接続改革」の観点から、中・高・大連携の新たな展開の在り方について検討。

### 2. 横浜市教育委員会

「横浜国立大学教員養成スタンダード」と横浜市教育委員会「人材育成指標」に基づく教員の資質・能力の評価方法及び育成手法に関する調査研究。また同スタンダードに基づいて、本学部編「教育実習ハンドブック」、横浜市教育委員会編「教育実習サポートガイド」に関する共同研究。

### 3. 県内各教育委員会、県内他大学

県内各教育委員会と県内で教員養成を行っている大学と連携して、YNU 教育コンソーシアム(中教審が求める教員育成協議会)を形成し、教員養成や育成、地域の教育に関する課題解決を図ることを検討する。